

慶應義塾湘南藤沢高等部

〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤5466 ☎0466-49-3585

活動団体 環境プロジェクト 活動人数 130人 主な活動時間 休み時間や放課後

多岐にわたる分野で高校生ならではの貢献を

きっかけ

地球温暖化、大気汚染、土壌汚染……。環境問題と一口に言っても、その種類や被害、規模は多岐にわたる。湘南藤沢高等部の有志団体環境プロジェクトに参加するメンバー130人は、高校生が環境のためにできることを模索。まずは最も身近な地域コミュニティにおける課題を解決すべく、休み時間や放課後を使って活動を行っている。



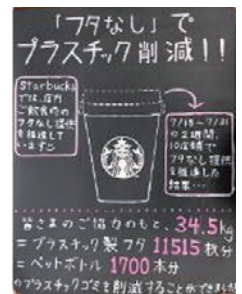
出前授業ではリハーサルも綿密に行う。

活動内容

活動は、二つの軸からなる。一つ目は他校とのディスカッションや校内での意識喚起などからなる「生徒間の意識喚起・問題解決」。具体的な活動としては、全国30人以上の高校生とリモートで環境問題について議論するおうち環境会議の開催、フードロス削減を呼びかけるモザイクアートの校内向けSNSへの投稿などがある。

二つ目が、大手企業との連携やワークショップを通じた「外部社会との交流・協力」だ。同団体が発足以降定期的に行っている小中学生向け出前授業や、プラスチック削減を呼びかける大手カフェチェーンでのポスター掲示などがあげられる。

このほか、まずは地域を知ってもらおうと、学校周辺地域を紹介する展示物などの作成も行っている。



生徒たちが店舗に設置したプラスチック削減を呼びかける掲示。

成果

大手カフェチェーンでのポスター掲示では、プラスチックフタなしでの注文を呼びかけることで、プラスチック削減を目指した。3店舗で実施した結果、減らすことのできたフタの枚数は11,515枚で、重さは34.5kgに上った。そのほかおうち環境会議、出前授業なども好評を博し、モザイクアートでも活動に共感する全校生徒から約1,000枚に上る写真が集まった。

環境問題へのアプローチの仕方や範囲を限定しない多様な活動で、徐々に地域コミュニティでの認知度も高まりつつある。今後はコミュニティの幅を広げながら、さらなる活動を推進していく。

活動エピソード

小中学生向け出前授業は、これまでに34回実施し、3,000人以上の参加者を誇る。リサイクルや食などのテーマに沿って、実験や解説を行いつつ、クイズを多く取り入れている。開催にあたっては、直接の打ち合わせのほかメッセージツールを通じたやり取りなどで、よりよい授業を行えるよう意見を交換している。

今後の展望

130人が所属する団体とあって、「環境団体と関わる活動をしたい」「環境活動を行う高校生との交流の機会を増やしたい」など、今後の展開や目標は多種多様。共に考える、計画をする、行動に移すの3つのサイクルに重点を置き、地域のよりよい環境づくりに貢献していく。